

一人は万人のために、万人は一人のために

京都 労福協

発行

京都労働者福祉協議会

京都市中京区壬生仙念町

30-2 (ラポール京都内)

TEL 075 (821) 5551

FAX 075 (801) 7600

発行責任者 村岡和也

<http://kyoto.rofuku.net>

労働者自主福祉運動の「歴史と促進」研修会 開催

2015年2月10日(火)ラポ

ール京都2階大ホールに於いて、労働者自主福祉運動の「歴史と促進」研修会を会員組織から90名の参加を頂き開催しました。

研修会の目的は、京都労福協組織内における新しい労働者福祉運動の構築の一環として、労働運動・労働者福祉運動の理念・歴史の伝承者(リーダー)を育成し、新たな活動の広がりを生み出すためと、労働組合と事業団体が「ともに運動する主体」としての関係の再構築をはかり、組合員の利用促進や共助拡大につなげると共に、労働団体・事業団体・労福協の三者が一体となった取り組みを進めることにあります。

その趣旨のもと、参加対象者は各団体の職員・現職役員・次世代を担う役員クラスの方々にあります。

呼びかけをしました。

先ず、講演では中央労福協・前事務局局長の高橋 均氏から「労働運動・労働者福祉運動の理念・歴史、そして課題をテーマに講演を頂き、その中で労働金庫、全労済をはじめとする各事業団体がつくられてきた経緯や理念を含め、現在、事業団体が抱える課題について、労働団体が、労福協がどのように連携と協力体制を取っていくべきなのかといったお話を聞き大変意味深い講演でした。

続いて、高橋氏にコーディネ

2015年 新年交歓会 開催

1月5日(月)ラポール京都2階大ホールに於いて、年頭恒例の新年交歓会を労働団体・事業団体の現役とOBの皆さん約166名の参加を得て開催致しました。

司会の京都労福協、村岡事務局長より「阪神淡路大震災から20年目の年を迎え、その後も東日本大震災や御岳山の噴火、各地で発生している土砂災害など、ここ数年復興・再生を叫び続けてきた。その課題も含め、今年こそ私たちの活動が大きく前進する一年にしたい」と挨拶があり、和太鼓「雅」の皆さんによる、ぶちあわせ太鼓、きやり太鼓の演奏が大ホールに力強く響き、

ーターをお願いし、労働団体・事業団体・労福協の各代表にはパネラーとして登壇して頂き、パネルトークを行いました。その中で、組織率低下の問題など労働団体が抱える課題や、事業団体からは困難な事業推進の現状と将来に向けての取り組みが述べられ、労福協からは双方の現状の中で労福協が果たす役割と考え方について提起されました。

事業団体が創設された理念や歴史を学び、今後それぞれの団体がどのように対応していくのかを考える機会になった有意義な研修会でした。次年度には、京都北部での開催も計画しています。



2015年のスタートを切りました。

主催者を代表して、京都労福協の橋元会長より「昨年は社会貢献活動の一環として海外研修、天の橋立の松林清掃、スポーツ交流等の活動にご協力を頂き嬉



しく思っている。今年も様々な活動について検討している。昨年暮れの衆議院選で、安倍政権は4年間の延命を受けたといわれているが、格差拡大の動きを強めており、それを阻止する運動を展開していくため、皆様のお力を頂きたい」と挨拶がなされました。

続いて、京都府・京都市などの出席ご来賓を紹介の後、橋元会長(労福協・連合会長) 梶川事務局長(京都総評) 中川本部長(労金京都地区統括本部) 細田本部長(全労済京都府本部) 川勝顧問(京都労働運動OBの会) による鏡開きを行い、乾杯はOBの会・石井会長の発声で、一斉に杯を上げ親睦・交流を深めました。

宮津地区労協と丹後地区労協では、会員のみなさんに充実したセカンドライフを送っていただくための「セカンドライフ準備セミナー」を、2月28日(土)にセントラルホテル京丹後で開催。退職後の人生を考え直すきっかけとして約20人の受講者が参加されました。

福知山地区 結成45周年記念講演会 開催

2月14日(土)サンプラザ万助において、京都府、福知山市、京都労協、各事業団体並びに北部地域の各労協からご来賓におこしいたごき、また加盟組織からの参加者も合わせて約60名の参加のもと、結成45周年記念講演会及び記念レセプションを開催しました。講演会では、福知山地域で大きな災害が2年連続で発生したことを受け、京都府防災・原子力安全課の古橋様より「災害への備えと防災意識」と題したご講演をいただきました。



2月24日(火)京都プライトンホテルに於いて、加盟団体より48名の参加を得て、2014年度京都労協加盟団体代表者会議を開催致しました。

本来、昨年の12月に開催の予定をしていた本会議ですが、年末に実施された衆議院選挙の関係で延期をしたものです。

会議は、橋元会長の挨拶に続き、京都労協より2014年度上半期の活動内容と残された課題について報告と要請の後、きょうとライフサポートセンターから現状と課題について報告されました。

続いて、各事業団体より事業の推進について大変厳しい現状の課題と各組織への要請があり、今後の対策などを含め意見交換を行いました。

労協をはじめ、労働団体と事業団体が「ともに運動する主体」として今後の連携に向けて現状の課題を共有し、新たな展開を進めるための大変意義ある会議でした。

最後に懇親会で交流を深め、成功裡に終了致しました。

京都労協加盟団体代表者会議 開催

「知らないことがわかって良かった」「宮津で開催してもらえたら友人を誘います」「わかりやすく良かった」などの感想が寄せられ、短い時間でしたが、有意義で充実したセミナーとなりました。

口丹地区

まだまだ寒さが厳しい2月5日(木)に、口丹地区労協主催のセカンドライフ準備セミナーをガレリアかめおか会議室にて開催させて頂きました。講師は



セカンドライフ準備セミナー

地区労協事務局長会議 開催

3月5日(木)ラポール京都会議室に於いて、2014年度地区労協事務局長会議を開催致しました。

はじめに、村岡事務局長から2014年度の活動報告と各イベントについての今後の考え方などの報告を行った後、各地区事務局長がそれぞれの地区の活動と課題について報告を行いました。続いて協議・要請事項では、次の各項について確認致しました。

①京都労協第59回定期総会に向け、各地区活動報告の提出、功労者表彰対象者の推薦、京都労協の理事選出の確認

②労働者自主福祉運動の

「歴史と促進一研修会の北部開催について」③2015年京都労協福祉活動の実施について(福島への参加要請、各地区での福祉活動の調査)④退職準備セミナーの地区開催(乙訓・福知山)⑤中央・中部研究会への参加要請(丹後・南)その他、京都労協から地区に対し提出物などの要請を行いました。

最後に、労金・全労済・総合会館・勤労者学園・エルユニオンの各事業団体から事業の推進と各地区に対する協力要請を行い会議を終了致しました。

中部労協 第4回代表者会議 開催

2月26日(木)ホテルグランビア和歌山に於いて、北陸3県・東海3県・近畿2府4県から54名出席のもと、中部労協第4回代表者会議が開催されました。

会議は清水副会長(岐阜)の司会で、高田中部労協会長、大塚中央労協事務局長、地元和歌山労協・小林会長に続き、和歌山県より西山労働政策参事から挨拶を受けました。議案は、①2014年度活動経過報告及び会計決算報告②2015年度会計監査報告③2015年度活動方針補強(案)④2015年度会計予算(案)⑤役員交代・

2015年度役員の5議案が提起され、全議案とも満場一致で採択されました。

総会終了後、基調講演として、和歌山大学、システム工学部環境システム学科教授・中島敦司氏から「妖怪と自然保護」と題し、講演をいただきました。

妖怪伝説は、差別と偏見や自然や社会への情報不足が生み出したことと、自然保護との関連について説明していただき大変興味深い講演でした。

中央労協 地方労協協議会 開催

3月9日(月)10日(火)、京都市、からすま京都ホテルに於いて、中央労協第3回地方労協協議会が開催されました。会議には、47地方労協及び各団体から65名が参加し、当面する諸課題について意思統一を行いました。



先ず、主催者を代表して中央労協の山本副会長の挨拶に続き、開催地の京都労協を代表し、橋元会長が歓迎の挨拶を述べられました。

議事には、報告事項として中央労協からは「2014生活底上げ・福祉強化キャンペーン」の取り組みと今後の課題について報告があり、各プロックからは役員研修会などの報

告がされました。

続いて、確認事項・意見交換では、①2015年度主要年間日程について ②2015年度活動計画の具体化 等について意見交換し今後の取り組みを確認しました。



講演では、生活保護問題対策全国会議代表幹事・生活底上げ会議代表世話人である尾藤廣喜 弁護士から「生活保護制度をめぐる状況と課題について」をテーマに、細かいデータも出していただきながら大変わかりやすい講演を頂きました。

二日目に入り、事例報告として静岡・三重・香川・茨城の各労協から「フードバンク活動と生活困窮者支援」「政労使による障がい者支援事業」「出合いサポート事業」についての報告がされ、最後に全体にわたる意見交換と本年の様々な取り組みについての確認をし、二日間の会議を終了致しました。

…京都の生協の連合体が京都府生協連です…
食の安全くらしの安心の
実現をめざして

京都府生活協同組合連合会

〒604-0851 京都市中京区烏丸夷川東南角
せいきょう会館2階 TEL075-251-1551

～事務機器・車リース・旅行のことなら～
エル・ユニオン京都
Lユニオントラベル京都

京都府知事登録 第3-554号
全国旅行業協会 (ANTA会員)
事務所所在地はラポール京都6階
(京都労協内)
TEL075-801-1501
FAX075-802-4568

きょうとライフサポートセンター
暮らしなんでも相談 府内どこからでも無料！
くろうなくろ
0120-967-976
京都府外の方、携帯電話・IP電話の方は
TEL 075-842-5777 FAX 075-842-5778

相談時間	午前10時～12時 午後1時～4時	(平日のみ)
------	----------------------	--------

大ホールと中小会議室
全15室
お気軽にご利用ください。
<http://laborkyoto.jp/>

公益財団法人
京都労働者総合会館
〒604-8854 京都市中京区壬生仙念町30-2(四条御前)
TEL 075-801-5311
☆ 全館(館内・敷地内)禁煙になりました。☆

働くうえで役に立つ知識・技能と教養を身につける総合学習施設
府市民教室受講生:4月3日(金)募集開始!

ラポール学園
(公益社団法人 京都勤労者学園)

ラポール京都3F 電話 075-801-5925

ラポール学園 検索

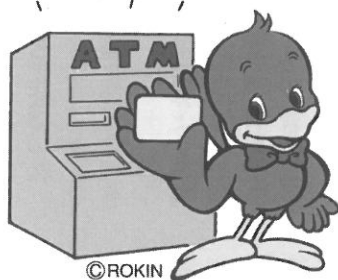
近畿ろうきん ATMコーナー

JR京都駅八条口 2月23日 OPEN

新ATMコーナー
営業時間

月～金曜日／7:00～23:00

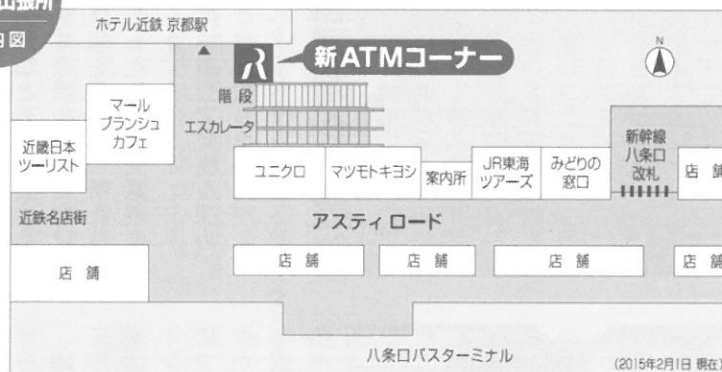
土曜・日曜・祝日／7:00～23:00



©ROKIN

すべての勤労者の笑顔のために

京都駅
八条口出張所
案内図



近畿ろうきん

京都地区統括本部 tel. 075-801-7317

手頃な掛金で、火災、地震、風水害、雪害など幅広くカバー



全労済の 住まいる共済

●新火災共済 ●新自然災害共済
風水害等給付金付火災共済・自然災害共済・個人賠償責任共済



NEW
掛金がお手頃な
「マンション専用プラン」を新設しました！



NEW
地震保障をさらに充実。
大規模半壊時の保障を手厚くしました！
※新自然災害共済における損害認定区分



NEW
3つの特約を新設。さらに
幅広い安心をご提供します！
・個人賠償責任共済・競焼損害保障特約・盗難保障特約

非常利だから、できる保障がある。

全労済

全国労働者共済生活協同組合連合会

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて各都道府県生協の組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

詳しくは全労済のホームページへ。[全労済] 検索 2714B060

ZENROSAL NEWS

新しい住まいの保障、
新登場。



全労済京都府本部
(全京都労働者共済生活協同組合)
tel. 075-812-7800

(営業時間: 9:00～17:00 土日祝・年末年始休業)